

裁断くずのアップサイクル「UpcycleLino™」



プロジェクト概要

裁断くずを活用し生み出す新たなファブリック

株式会社ネキストはnest Robe / CONFECTなどのアパレルブランドを手掛ける会社で、素材の生産からデザイン、縫製まで全ての工程を国内で行っている。

UpcycleLino™(アップサイクルリノ)は、アパレル業界の中でも深刻な問題となっている衣料ロスに目を向けたプロジェクト。洋服を作る過程において、1枚の生地全体の約3割に及んで発生し、廃棄される「裁断くず」を活用した。

プロジェクトでは、無染色の裁断くずから再生された糸を使い、国内メーカーと共同でさまざまな生地開発を行っている。ただし、一部の裁断くずは糸に再生できないため、それらを使ったプロダクトとして「土に還るハンガー」を開発した。



<生地をカットした際の余り生地「裁断くず」>



<土に還るハンガー>

Rethink Designのポイント

洋服を作る過程で生じる「裁断くず」に着目。徹底して分別し、廃棄ゼロを実現。

<Rethink: モノ自身やその関わり方に対する価値の捉えなおし>

- 洋服を作る過程において、1枚の生地全体の約3割に及んで「裁断くず」が発生。その「裁断くず」をわざわざ処分費を払って廃棄するのではなく、有効活用すべく着目。

<Design: 価値をデザインするまでの歩み>

- 裁断くずから糸を再生するにあたり、ネキストでは色別、混率別に細かく分別している。ネキストでは自社工場で製造しているため、こうした細やかな分別にも対応してきた。元の生地の高クオリティが高いので、再生した時の糸も高いクオリティを維持できる点も強み。
- 糸を再生にするにあたり、計算上はうまくいくはずがうまくいかなかったり、失敗しながら、何度も試行錯誤を重ねてきた。
- 裁断くずを糸に戻せないものは、フェンツ(フェルト状のシート)にして、ハンガーやノベルティの素材として活用することで、廃棄ゼロを実現している。

プロジェクト関係者

(株)ネキスト	商品企画・製造・分別・販売
(株)ナイガイテキスタイル	紡績
(株)ヤギ	製織

